

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書

記入日 2019年 9月 28日	
派遣プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学	慶北大学（キョンブク大学） 大学 (国名：韓国 )
所属学部・学科等名	経営学部
在籍身分	交換留学生
留学期間	2018年9月2日 ～ 2019年6月22日

### 1. 留学するまで

留学への志望動機・派遣先大学を希望した理由	元々、料理やドラマ・音楽などの韓国文化が好きで1年次にインテンシブ韓国語を受講した。その頃からぼんやり韓国に留学してみたいとは考えていた。授業で学ぶうち、「流暢に韓国語を話したい」と強く思うようになり、留学することに決めた。慶北大学は優秀な国立大学であり、大邱という日本人が多くない場所が決め手だった。
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?)	後期が始まった頃から(応募の1,2ヶ月前)
事前準備について (どのような準備をしたか、しておけばよかったか)	留学するにあたり語学検定が必要だったので、検定の勉強。 私は2年次に留学をすることにしたので、語学検定(ハングル検定、TOPIK)を受験時の語学力がまだまだ不十分であった。前もってしっかりと勉強しておく、派遣先大学の選択肢も増え、いいと思う。

### 2. 渡航について

ビザについて	ビザの種類：D-2
	ビザ申請先：駐広島大韓民国総領事館
	提出書類：パスポート・ビザ申請書・証明写真・航空券・派遣大学・派遣先大学それぞれの書類(派遣状のようなもの)・銀行口座通帳コピー
	手続きに要した日数：1週間
その他必要な事前手続き	
出国年月日	2018年9月2日
経路(往路)	福岡空港→大邱空港
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有(大学関係者・その他) <input type="checkbox"/> 無
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有(期間：3時間程度 内容：大学の紹介ビデオ、寮の注意事項及び説明、奨学生の表彰・授与式、ダンスパフォーマンス鑑賞、バイキングディナー) <input type="checkbox"/> 無
帰国年月日	2019年6月22日
経路(復路)	大邱空港→福岡空港

### 3. 留学費用について

支出額	総額	100万程	円	
	内訳	渡航費（往復）	2万	円
		ビザ申請手数料		円
		予防接種費用	1万程	円（結核の検査・英文証明書）
		保険料	12万程	円
		教材費（授業料以外の学費）	7千	円
		宿舍費（住居費）	11万程	円
		光熱費	宿舍費込み	円
		食費	月5万程	円
		通信費（インターネット・携帯）		円
		交通費（宿舍－大学間）		円
		交際費	月2～3万程	円
その他（ 費）		円		

### 4. 授業・修学について

授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等）	Korean Language2・3 Practical Korean Writing・Listening Academic Korean Speaking・Reading 言語と媒体言語（人文学部教養科目）
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
授業・勉強についてのアドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等）	2回生の後期から留学に行った為、帰国後の専門科目・専門基礎科目が極端に足りなかった。留学先で経営学部の専門授業を受講することはできるが、極めて語学的にも内容的にも難しい。留学前に履修できる専門科目はできるだけ履修しておくといい。Practical・Academicの授業は交換留学生よりは、在学する留学生向けの授業なので難しいが、先生も丁寧に指導してくれる。受講すれば必ず語学力は伸び、授業内容の面白いものが多いので受講することをお勧めします！
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）	課題が多く出されるものが多い。語学の授業なので、友達との会話の録音課題（Listening）や自己紹介スライドの作成（Speaking）など色々あった。授業内では討論やグループ発表のように、ほかの生徒とともに行うものも多かった。国籍の異なる生徒と一緒に行うので、上手くコミュニケーションをとり、発表などは特に様々な国・宗教の生徒がいることを考慮するなど、内容や発言に気を付けた。

### 5. 生活等について

(1) 留学先の住居について			
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居の広さ	約 m <sup>2</sup>	同居人の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（1人） <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他（ ）		
住居費	1学期当たり 530,000 円（現地通貨）	*学期・寮による	約 53,000 円
留学先での住居全般に関するアドバイス			

(2) 医療について	
保険の加入先	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 <input type="checkbox"/> その他 (                    )
保険の補償内容	補償額 死亡                    円、 入院1日                    円 その他 (                    )
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 (種類:                    回数:                    医療機関名:                    ) <input checked="" type="checkbox"/> 無
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療費は日本に比べて安い。 2学期目に提出する結核の検査・診断書は韓国の保健所で行ったが、医療費は格段に安かった。(日本円で500円程度)。日数は4, 5日程度で診断書を受け取ることが出来た。*他の日本人たちは休み中の一時帰国の際に行う子がほとんどではあった。(結核有無の診断書)
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	一度、コンビニで購入したキンパを食べ食あたりにあった。重度ではなかったため、日本の胃薬を飲んだ。食あたりには注意し、日本から普段服用する薬を持って行っておくと安心。韓国の薬は強めではあったが効きは良かった。また、私の場合、韓国の水が合わず肌荒れをしてしまった。水道は飲めず、給水器や飲料水を買って飲んでみた。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと	
大邱に住んでいて、特に身の危険を感じたことはなかった。 市内に出かけると怪しい宗教勧誘が、外国人問わずこえをかけてくるので、対応しないようにしていた。 なるべく誰かと出かけるようにすると安全だと思う。	
(4) 食生活についてのアドバイス	
辛いものが苦手な方は、辛いもの(トッポッキ・タッパル…)を食べるとき気をつけると思う。韓国での辛さの基準は日本とは差があるので、普通の辛さ(순한맛)でもとても辛い場合も多い。出前が豊富なので、利用すれば寮で友達と色々なご飯が楽しめる。規則正しい食事をとりたいなら食堂のプランをとるといいと思う。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス	
大邱は盆地気候のため、夏はとても暑く、冬は寒い。真夏は経験していないため分からないが、5月中旬あたりから暑くなる。冬は大陸のため積雪はあまりないが、冷え込みが日本に比べ厳しい。部屋の中はオンドルによりとても暖かいので、外出時はベディンコートを着るようにし、中は着込み過ぎないようにした。温度調節ができる服装をおすすめする。ベディンコートは軽くとても暖かいので、現地で買うといいだろう。	
(6) 学内外の施設・設備環境について(インターネット環境含む)	
寮内(침성관)には地下に、コピー機・食堂・コンビニ・カフェ・ジムがあり、施設は充実している。1階~5階が男性、6階~9階が女性寮となっている。寮は4つほどあるが、ほとんどの日本人留学生は침성관에割り当てられる。침성관이一番新しく施設も最も充実している。Wi-Fiはあるが、部屋によって電波の良し悪しが違う。特に夜になると悪くなるので、各階にある自習室(독서실)を利用していた。 大学のキャンパスはとても広く施設も充実している。学部ごとに大きな建物があり、授業ごとに長い距離を移動しなければならないこともしばしば。語学系の授業の多くはグローバルプラザで行われる。ホールも入っている新しい大きな建物で、ウェルカムパーティーもここで行う。カフェ・コンビニ・銀行・食堂もあり便利である。大学周辺については、北門前が最も栄えている。飲食店が多いため、昼食時には多くの生徒でごった返す。マート・化粧品店など多くのお店も揃う。	
(7) 現地学生や地域との交流について(どのような、機会・きっかけがありましたか?)	
国際交流の事務の方から、参加自由の韓国の文化体験や慶州への遠足など、外国人(交換留学生)向けのイベントが数回行われる。しかし、平日に行われたりするので、授業をしっかりと履修している場合は参加が難しかったりする。語学の授業には外国人しかいないため、自然と異なる国籍の生徒と親しくなることが出来る。一方、韓国の生徒と関わる機会は思ったより少なく、韓国人の知り合いをつくるのは苦労した。積極的に色々参加してみると交流も深まるだろう。サークルに参加したければFacebookなどを利用してコンタクトをとり交換留学生も活動できる機会もある。	

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等, 注意すべきこと
<p>運転マナーがよくないことが多く、外を歩く際は気を付けたほうが良い。バスも運転が荒く、スピードもとても速い。降りる際は、早めに準備をしておかないと降り損ねることも。</p> <p>韓国では上下関係・目上への礼儀が重要視されるため、先生・年上の方と会話をする時の敬語は気を付けておかないと人間関係の悪化にもなりかねない。</p>
(9) 日本から持っていくべきもの, 持っていくべきでないもの
<p>日本より格段にキャッシュレス化が進んでいるため、日本でクレジットカードを作って行くと便利である。</p> <p>コンタクト・普段服用している薬は持っていくことをおすすめする。電気プラグが日本と異なるので、1~2 個日本で購入して持っていくといい。</p> <p>日用雑貨はDaiso やマートである程度揃えられるので、現地で購入すれば荷物は少なくできると思う。</p>
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス
<p>上にも書いたように、キャッシュレス化が進んでいるので、外国人登録証を受け取ったのち、銀行口座をつくり、カードを持っていくととても便利である。(私は 신한銀行の口座を持っていた。口座を作る際は、チューターに付き添ってもらおうとよい。外国人登録証・パスポート・日本のマイナンバーが必要)</p>

<b>6. 帰国後の進路について</b>	
卒業予定年月	2021 年 3 月 (当初の卒業予定年月 年 月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に )
現在の状況および今後の予定・進路等	4年での卒業を目指し、専門基礎科目・専門科目の単位回収、就職活動
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	

<b>7. 後輩へのメッセージ</b>
<p>韓国は文化的にもとても近い国。留学前に抱いていた不安がウソのように、はやく向こうの文化に適應し、たのしい留学生活を送ることができると思います。韓国人は人縁を大切にする方も多いので、親しくなればたくさん助けてくれるでしょう。たくさんの美味しい食べ物、各地の名物・観光地。韓国は交通費が安いので、国内旅行をたくさんしてみると楽しいです。土地ごとの雰囲気・方言など新たな発見もあって面白いと思います。</p> <p>大邱は韓国の中ではあまり知られていない都市かもしれないが、ソウル・釜山・仁川に次ぐ大きな都市であるので、お店や施設も充実しています。買い物などはソウルに行かずとも、市内(東城路)で十分だと思います。カフェが多い都市としても有名であり、おしゃれなカフェ巡りなども楽しいですよ。韓国の方はコーヒーが大好きなので、コーヒーが好きになるきっかけになるかもしれません。自分なりの大邱の楽しみ方を見つけてみてください。</p> <p>慶北大学は国内でも名門の国立大学なので、高い志をもった友達からたくさん刺激をもらえると思います。また、本当に様々な国からの交換留学生がいるので韓国文化だけではなく、色々な国の文化を学べます。そして、そういった交流を通して、日本のことが好きな人・日本に興味がある人が思ったよりも沢山いることがわかり、嬉しい気持ちになれると思います。</p> <p>慣れない海外での生活なので、しんどいことも多いですが、それ以上に実りのある留学になると思います。私の場合ですが、始めのうちは日本にいたときに想像した留学生活とのギャップに苦しみました。特に、言語は「想像していたよりも全く上達できていないな」と焦りましたが、ある時ふと自分の語学力が伸びたことに気付かされます。焦らず自分なりに留学生活を楽しんでください。楽しんだもの勝ちだと思います。</p> <p>좋은 유학생활을 보내세요~ 화이팅입니다!! 읽어 주셔서 감사합니다.</p>

## 9. 自由記述 (1,200 字程度)

まず初めに、韓国留学は私の大学生活において大きな目標であったので、無事に終えることができ良かったです。

私が“韓国”という国自体に興味を持ったのは小学 1 年生の時でした。祖父母の家に韓国人の大学生が長期のホームステイに来たことがきっかけです。韓国という国すら知らなかった私でしたが、その韓国人学生と家族のように過ごすうちに、韓国という国・文化が身近な存在になっていきました。そのような経験を通して、大学に入学したら、1 から韓国語を学び、実際に韓国に住んでもっと深く韓国という国について知りたいと思っていました。今回、韓国留学を終えて、私にとって深い意味で近い国になりました。その理由としては、韓国という国を自分の目で見て感じ、学んでこられたことと、語学を習得できたことがあります。日本に住んでいると、韓国文化一つにおいても、いい面だけを見ていて、いい面だけを知ろうとしかしていなかったのだなと感じさせられました。いい面というのは、私が好きと感じたり、興味深く思う面ということです。しかし、実際に留学してみると、異文化に飛び込んでいくので、表だけでなく裏の部分までありのままを見、感じるようになりました。その中で全てが私にとっていい面と感じられるわけではありませんでした。正直、傷ついたこともありました。けれどもよくない面を知ることで、その国の文化や人を嫌いになるなんてことはなく、さらに深く文化や人を知るきっかけになりました。色々な面を自分の肌で感じられたことが今回の留学における実りだと思います。また、語学の習得も大きな実りとなりました。初めはなかなか語学力の上達が感じられず、焦ったりもしましたが徐々に相手の話が聞き取れ、もっと話したいと思うようになった頃から伸びたように思います。やはり、語学が上達すると毎日も楽しくなり、再会した韓国の知り合いや友達と韓国語で会話ができただけでも大きな喜びでした。

留学期間中、授業を受けつつ勉学に励みましたが、その一方で国内旅行をたくさんしたり、文化体験をしたりと、留学でしか経験することのできない経験もたくさんしました。最もいい経験となったのが、実際に韓国の一般家庭にお邪魔した旧盆・旧正月の文化体験でした。韓国は礼節をととても大切にするため、当日だけではなく数日前からの準備も重要で、私は前日からのお供え物の料理準備を手伝わせてもらいました。そして、当日集まった家族のみなさんとお墓参りなども一緒に行かせていただいて、すごく貴重で新鮮な時間でした。知り合いの家族の方々とは初めて会う方ばかりでしたが、一つ一つ丁寧に私に教えてくれ、とても良くしていただきました。韓国の文化・風習を身をもって学べ、韓国での家族ができた忘れられない経験になりました。



旧盆 お墓参り



旧正月 一緒に準備した食事・お供え物

ここで、留学を通しての自分自身の変化について振り返ると、自分のできないこと、ありのままの自分を素直に認められるようになったのが一番大きいかと思います。留学に行く前、1 年半日本で韓国語を勉強して行ったので、ある程度会話も出来るかなと思っていたところがありました。しかし、実際に現地に行くと、スピード・方言など、想像以上に自分の韓国語でコミュニケーションをとれずいました。初めは悔しさもあり、自分は「韓国語は勉強してきたから」となかなか自分の実力を素直に認められず、これまでのように自分を繕っていましたが、分かるふりをやめ、出来ない部分を認めると、楽にコミュニケーションがとれるようになり、それまで以上に学ぶ意欲も湧いたと思います。また、周りも外国人留学生たちのなんでも聞いて、学び、挑戦する姿に影響を受けたこともあると思います。

最後に、今回の留学でたくさんの方にお世話になったので、今後も韓国語の勉強を継続して、次回再会した時にもっと自分の言葉で感謝の気持ちを伝えられるように成長していきたいです。



↑慶北大学の北門にあるグローバルプラザ

↓グローバルプラザで行われた交流の修了式



注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。